



平成21年4月1日～平成22年3月31日

JASDAQ
証券コード 7863

 株式会社 平賀

<http://www.pp-hiraga.co.jp>

株主の皆さまにおかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、平素は、格別なるご高配を賜り、誠にありがとうございます。

ここに、第55期(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)の業績ならびに事業の概況をご報告するにあたり、ひとことご挨拶申し上げます。

歴史的な転換期を向かえている昨今の経済・社会環境の中で、当社が更なる成長・発展を遂げるためには、長期的なグループ最適を追求し、企業価値を最大化できる経営体制を構築することが不可欠であると認識しております。こうしたことから、グループ共有のスローガンとして、「融合から生み出せ新市場」を掲げ、組織の枠組みにとらわれない柔軟な連携・協働を進め、当社グループが保有する資産や強みを活かした事業展開を図ってまいります。

具体的には、新聞折込広告等の既存事業を着実に展開するとともに、子会社である株式会社イマージュとの融合を図りながら、販売促進活動の総合企画提案を推進し、市場環境の変化を的確に捉え、広告効果を最大限に引き出す販売促進活動を提供することを目指し、新たな価値を持った商品・サービスの提案を推進し、新しい市場の創出に注力し、高い顧客満足度を得ることにより事業拡大を図ってまいります。

同時に、内部統制システムへの取組み、コンプライアンスの徹底等、企業の社会的責任を果たしつつ、将来の成長に不可欠な人材の育成など経営基盤を強化し、企業価値の増大を図ってまいります。

また、利益配分につきましては、安定的な配当の継続を基本とし、経営基盤の強化と将来の事業展開に備えるための財務体質の強化に努める所存であります。

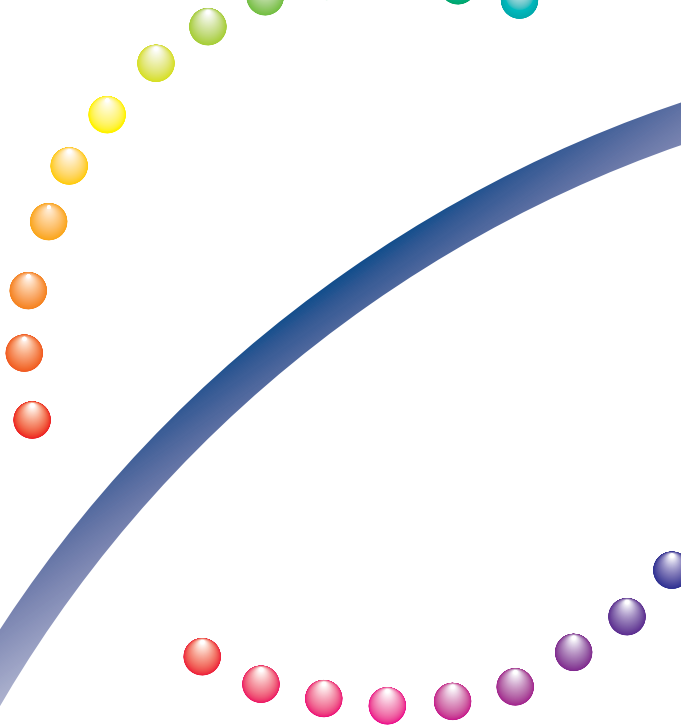
株主の皆さまにおかれましては、今後とも格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年6月



代表取締役社長

中村 則丈



皆さまの暮らしが
もつと豊かになるように。
私たちは
販売促進活動を通じて、
心と心を結ぶ架け橋に
なりたいと考えます。

営業概況

当事業年度におけるわが国経済は、一昨年の世界的金融危機に端を発した景気の悪化に一部で回復の兆しが見え始めたとの報道がされているものの、依然として企業収益の回復には至っておらず、個人消費の一部にはエコポイント等の経済政策に伴う持ち直しはありますが、総合的には停滞しており、雇用情勢は厳しい状況で推移しました。

広告業界におきましては、広告主各社の広告宣伝活動の抑制により広告業界全体で前年を下回りました。

印刷業界におきましても企業収益の低下に伴う需要減少が続き、企業間競争による単価の下落やサイズの縮小により、依然として厳しい状況のまま推移いたしました。

当社はこのような状況の中、グループ相互の融合を図りながら、それぞれの分野で販売促進活動において総合的な企画提案を推進し、グループの得意分野を活用し受注拡大を目指しました。

しかし、当社を取り巻く環境は厳しさを増し、引き続きコスト削減や受注に合わせた人員の配置、販管費の削減を進めてまいりましたが、得意先の広告費圧縮の影響により売上高の減少となりました。

以上の結果から、当事業年度の業績は、売上高75億47百万円(前事業年度比7.9%減)、営業損失37百万円(前事業年度は、営業利益75百万円)、経常損失36百万円(前事業年度は、経常利益77百万円)、当期純損失3億31百万円(前事業年度は、13億円)となりました。

主要な経営指標等の推移

回 次 決算年月		個 別			連 結		
		第53期 平成20年3月	第54期 平成21年3月	第55期 平成22年3月	第53期 平成20年3月	第54期 平成21年3月	第55期 平成22年3月
売上高	(千円)	7,655,863	8,193,351	7,547,414	9,151,101	10,002,658	9,095,054
経常利益又は経常損失(△)	(千円)	3,549	77,576	△36,916	△113,100	25,130	△60,394
当期純利益又は当期純損失(△)	(千円)	△28,012	△1,300,529	△331,891	△145,057	△1,148,447	△355,366
資本金	(千円)	434,319	434,319	434,319	—	—	—
発行済株式総数	(株)	4,015,585	4,015,585	4,015,585	—	—	—
純資産額	(千円)	2,981,290	1,551,801	1,139,288	2,824,619	1,507,212	1,111,223
総資産額	(千円)	6,581,625	6,281,663	4,660,439	6,893,524	6,768,188	5,089,483
1株当たり純資産額	(円)	802.59	410.39	309.27	760.41	409.15	301.65
1株当たり配当額	(円)	30.00	30.00	30.00	—	—	—
1株当たり当期純利益又は当期純損失(△)	(円)	△7.54	△351.00	△90.10	△39.05	△309.96	△96.47
自己資本比率	(%)	45.3	24.1	24.4	41.0	22.3	21.8
自己資本利益率	(%)	△0.9	△57.9	△25.0	△4.9	△53.0	△27.1
株価収益率	(倍)	—	—	—	—	—	—
配当性向	(%)	—	—	—	—	—	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	—	—	—	△700,937	453,671	789,987
投資活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	—	—	—	75,366	△398,358	△315,417
財務活動によるキャッシュ・フロー	(千円)	—	—	—	△150,233	229,251	△521,142
現金及び現金同等物の期末残高	(千円)	—	—	—	634,995	917,960	871,194
従業員数(人)[ほか、臨時雇用者数]		277[42]	296[40]	286[58]	375[51]	392[50]	382[69]

(注) 1.売上高には、消費税等は含まれておりません。

2.従業員数の〔 〕内は、外書で臨時雇用者数(最近一年間における平均雇用者人数を1人1日8時間で換算し算出)を記載しております。

3.従業員数は、就業人員数を記載しております。

4.第52期より連結財務諸表を作成しておりますので、個別の営業活動によるキャッシュ・フロー、投資活動によるキャッシュ・フロー、財務活動によるキャッシュ・フローおよび現金及び現金同等物の期末残高については記載しておりません。

賃借対照表

(平成22年3月31日現在)

(単位：千円)

資産の部	
科 目	金 額
流動資産	2,409,604
現金及び預金	740,977
受取手形	22,781
売掛金	1,013,109
有価証券	2,642
製品	17,345
原材料	211,672
仕掛品	68,709
貯蔵品	15,751
前払費用	20,598
繰延税金資産	96,647
未収入金	197,050
その他	2,928
貸倒引当金	△ 610
固定資産	2,250,835
有形固定資産	1,344,719
建物	394,612
構築物	18,227
機械及び装置	121,122
工具器具及び備品	21,587
土地	789,169
無形固定資産	32,614
ソフトウェア	23,614
ソフトウェア仮勘定	9,000
投資その他の資産	873,502
投資有価証券	411,052
関係会社株式	129,346
関係会社貸付金	200,000
従業員貸付金	12,744
破産更生債権等	788,780
長期前払費用	19,508
保険積立金	75,749
その他	25,201
貸倒引当金	△ 788,880
資産合計	4,660,439

負債の部	
科 目	金 額
流動負債	2,804,274
支払手形	445,554
買掛金	544,172
短期借入金	1,368,000
1年以内償還予定社債	33,000
1年以内返済予定長期借入金	146,400
未払金	116,953
未払費用	51,351
未払法人税等	9,917
預り金	20,922
賞与引当金	68,000
その他	3
固定負債	716,876
社債	17,500
長期借入金	51,200
退職給付引当金	441,653
役員退職慰労引当金	105,772
再評価に係る繰延税金負債	93,249
負債合計	3,521,151
純資産の部	
科 目	金 額
株主資本	1,643,838
資本金	434,319
資本剰余金	425,177
資本準備金	425,177
利益剰余金	1,044,002
利益準備金	94,313
その他利益剰余金	949,689
別途積立金	1,280,000
繰越利益剰余金	△ 330,310
自己株式	△ 259,662
評価・換算差額等	△ 504,549
その他有価証券評価差額金	57,238
土地再評価差額金	△ 561,787
純資産合計	1,139,288
負債及び純資産合計	4,660,439

損益計算書 (平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額	
売上高		7,547,414
売上原価		6,157,785
売上総利益		1,389,629
販売費及び一般管理費		1,426,801
営業損失		37,172
営業外収益		
受取利息及び配当金	13,528	
その他	32,798	46,326
営業外費用		
支払利息	29,990	
その他	16,080	46,070
経常損失		36,916
特別利益		
保険解約返戻金	2,644	
投資有価証券売却益	825	
投資不動産売却益	10,116	
退職給付引当金戻入益	427	
役員退職慰労引当金戻入益	61,418	
未払金取崩益	2,625	78,057
特別損失		
固定資産除却損	308	
投資有価証券売却損	5,570	
投資有価証券評価損	7,013	
貸倒引当金繰入額	134,252	
保険解約損	31,092	178,237
税引前当期純損失		137,096
法人税、住民税及び事業税	4,547	
法人税等調整額	190,247	194,794
当期純損失		331,891

株主資本等変動計算書

(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)

(単位：千円)

	株 主 資 本								株主資本 合 計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式		
		資本準備金	資本剰余金 合 計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金 合 計	
					別途積立金	繰越利益 剰余金			
前期末残高	434,319	425,177	425,177	94,313	2,690,000	△1,297,905	1,486,407	△259,662	2,086,242
事業年度中の変動額									
別途積立金の取崩	—	—	—	—	△1,410,000	1,410,000	—	—	—
剰余金の配当	—	—	—	—	—	△110,513	△110,513	—	△110,513
当期純損失	—	—	—	—	—	△331,891	△331,891	—	△331,891
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
事業年度中の変動額合計	—	—	—	—	△1,410,000	△967,595	△442,404	—	△442,404
当事業年度末残高	434,319	425,177	425,177	94,313	1,280,000	△330,310	1,044,002	△259,662	1,643,838

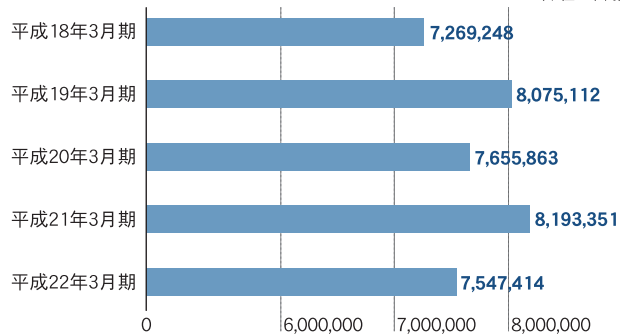
(単位：千円)

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額	土地再評価差額金	評価・換算差額合計	
前期末残高	△12,652	△561,787	△574,440	1,511,801
事業年度中の変動額				
別途積立金の取崩	—	—	—	—
剰余金の配当	—	—	—	△110,513
当期純損失	—	—	—	△331,891
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)	69,891	—	69,891	69,891
事業年度中の変動額合計	69,891	—	69,891	△372,513
当事業年度末残高	57,238	△561,787	△504,549	1,139,288

過去5年間の業績

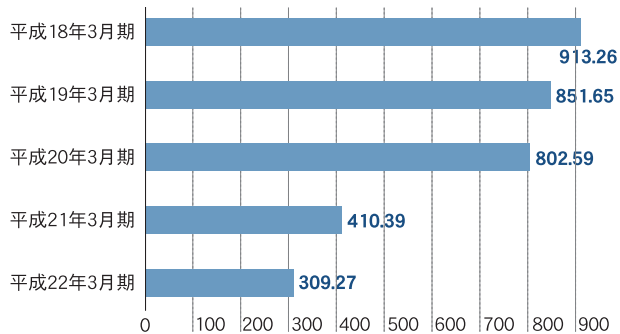
売上高

(単位：千円)



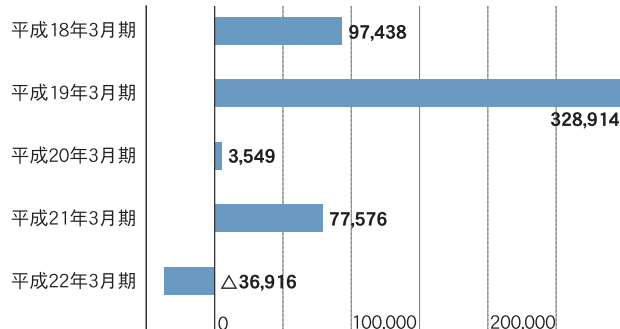
1株当たり純資産額

(単位：円)



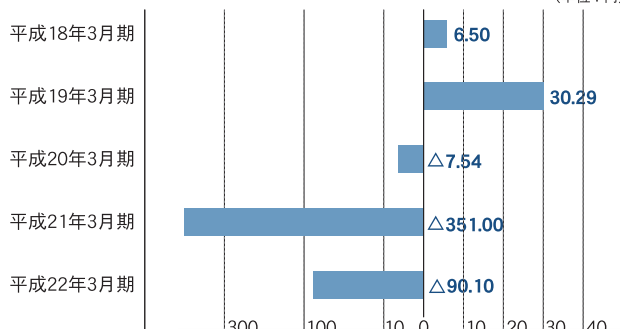
経常利益又は経常損失

(単位：千円)



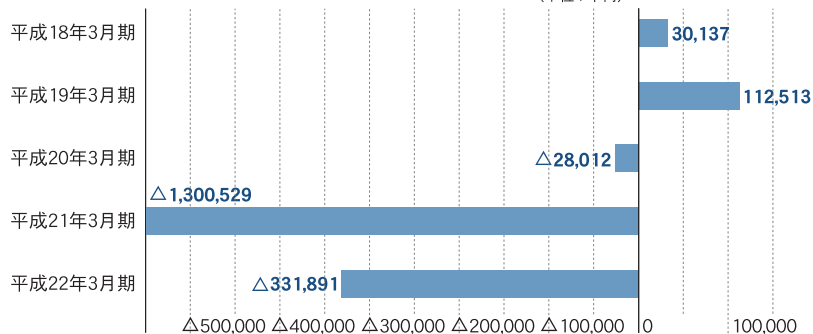
1株当たり当期純利益又は当期純損失

(単位：円)



当期純利益又は当期純損失

(単位：千円)



当社の主な製品

シンプル操作のデジタルチラシ・カタログ制作&更新サービス



- ①既存の印刷物データが有効利用でき、企画段階から印刷物とWebページを同時に作成する事で、宣伝広告費の圧縮に繋がり、さらに紙媒体などの印刷物では実現することが出来ない様々な機能を追加することが出来ます。
- ②「デジム」は商品の細部まで鮮明に表示する驚きの高画質で、拡大箇所のみ高解像度データを高速表示でき、使いやすさを重視したわかりやすい操作方法です。
また、ショッピングサイトをお持ちであれば「デジム」との連携により紙面の商品をクリックして直接販売が可能です。
- ③「デジム」はメーカーサイトやレシピなどへのリンクを設定することで、様々な情報を発信することもできます。

Computer to Plate コンピューター トウ プレート

すべてがデジタルで美しく

「CTP」導入以来、フィルムレスという経済性に加え、全国の協力印刷会社へのフィルム送りが、時間を問わず当社webサーバーより転送が可能となり印刷工程の短縮・短納期の実現に絶大な効果をあげております。データの劣化も少なく、印刷上がりも良好で各方面から好評を博しております。



デジタルチラシ

高画質Webチラシ



簡単高画質な
Webチラシ



ブログチラシ

PC&モバイルブログチラシ



特許出願中

店舗から携帯&PC
サイトをその場で更新
表示期間を自由に設定
できるタイマー機能
クーポン券作成機能



モバイルチラシ

携帯チラシ



チラシをそのまま
携帯で閲覧
スクロールや
拡大も簡単操作



メール配信

Webチラシ連動メール配信システム



Webチラシの
更新情報を
自動でメール配信
各店舗から
リアルタイムに
情報配信



特殊印刷



特殊印刷技術の向上により厚みがあるものへの印刷や、紙以外の材質への印刷、大型の素材への印刷も需要が膨らんでおります。競争激化のオフ輪業界に一陣の風を巻き起こす可能性を秘めた「特殊印刷機」による受注を本格化しております。



会社概要

(平成22年6月29日現在)

商	号	株式会社 平賀
本	社	〒176-0012 東京都練馬区豊玉北3丁目3番10号
本	社	業 務 〒176-0012 東京都練馬区豊玉北3丁目2番5号 電話03-3991-4541
設	立	1956年(昭和31年)1月31日
資	本	金 434,319,944円
事	業	内 容 折込広告、DM、各種ショッピングバッグ、包装紙、POP等の製造販売

取締役及び監査役

代表取締役社長	中村 則丈
専務取締役	平賀 治郎
取締役	木下 昭三
取締役	柴田 憲一
取締役	平賀 順二
常勤監査役	渡辺 弘光
監査役	鈴木 博司
監査役	安達 則嗣

営業拠点

株式会社平賀	本社	東京都練馬区豊玉北3丁目2番5号
第二ビル		東京都練馬区豊玉北3丁目3番10号
第三ビル		東京都練馬区豊玉北3丁目20番2号
高崎支店		群馬県高崎市栄町12-10
仙台支店		宮城県仙台市泉区市名坂字原田100-1 スコアビル203号
大阪支店		大阪市天王寺区空堀町3番9号 イマージュ大阪本社2F
埼玉工場		埼玉県新座市本多1丁目13番9号

株式会社イマージュ(子会社)

本社	大阪市天王寺区空堀町3番9号
東京営業所	東京都台東区東上野5丁目1番8号 新下谷ビル7F
札幌営業所	札幌市中央区北2条東7丁目80番地27号 ツーセブンビル1F
和歌山工場	和歌山県日高郡日高川町江川6番1号



本社ビル



第二ビル：別館



第三ビル：デジタル館

株式会社イマージュ 札幌営業所

株式会社 平賀 仙台支店

株式会社 平賀 高崎支店

株式会社 平賀
本社・第二ビル・第三ビル・埼玉工場
株式会社イマージュ 東京営業所

株式会社 平賀 大阪支店
株式会社イマージュ 本 社

株式会社イマージュ 和歌山工場



大阪支店/イマージュ本社



イマージュ和歌山工場



埼玉工場



高崎支店



仙台支店

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要あるときは、あらかじめ公告して 定めた日
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都中央区八重洲二丁目3番1号 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-176-417
(インターネットホームページURL)	http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html
特別口座について	株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。
公告方法	当社のホームページに掲載いたします。 < http://ir.pp-hiraga.co.jp/ >
上場証券取引所	大阪証券取引所(JASDAQ市場)



株式会社

平賀